



わっくん子サポ通信 NO. 31



横浜子育てサポートシステム鶴見区支部発行 2023. 12



提供・両方会員スキルアップ研修会「緊急救命講習」報告

去る、10月27日（金）、11月30日（木）にスキルアップ研修会「緊急救命講習」を開催いたしました。両日合わせて、27名の会員の方にご参加いただきました。

講習は、鶴見消防署職員の方を講師にお招きし、前半の部と後半の部に分けて約2時間行いました。前半の部では、映像を交えながら鶴見消防署職員の方による講義が実施されました。日々の生活の中で起きてしまう可能性の高い事故事例や、やけどなどの応急手当の方法を学びました。後半の部では、AEDを使用しながら、心肺蘇生法の実技講習を行いました。二人一組となり、主にAEDを準備し使用する役と傷病者の反応確認や胸骨圧迫を行う役に分かれ、心肺蘇生法のデモンストレーションを実践しました。

質疑応答の時間では、「通報時に救急車がより早く到着するためにできることは？」という質問が参加者からあり、事故発生時の119番通報の際のポイントとして、

- ① できるだけ、落ち着いて
- ② 今いる場所を、より正確に伝える。→ 目立つ看板、建物を正確に伝える。

など鶴見消防署職員の方から教えていただきました。

令和6年度（2024年度）からは5年に一回の緊急救命講習の受講が確認できない提供・両方会員の方については、講習を受講するまで活動が出来なくなります。今年度内にできるだけ多くの方に受講していただけるように、令和6年1月23日（火）・2月3日（土）鶴見区支部にて「緊急救命講習」を再度開催いたします。詳しくは同封したチラシをご覧ください、ご参加をご検討ください。



2024年4月から横浜子育てサポートシステムの 会員管理システムが新しくなります！



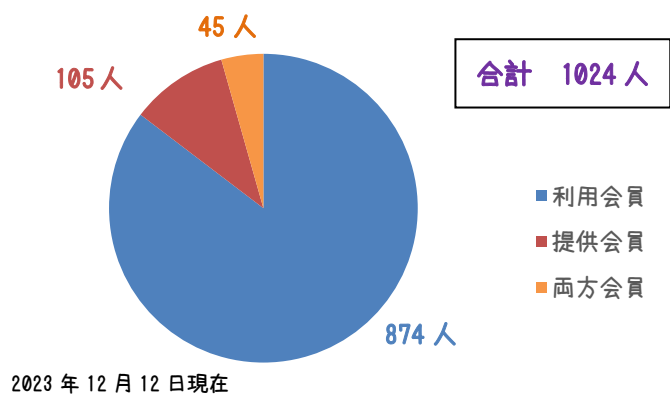
新システムでの手続き方法については、2024年2月頃に会員の皆さまに、
横浜市（本部）よりお知らせが郵送される予定です。

子サポの登録継続を希望される方は、お知らせに基づいて**必ず手続きが必要**です。

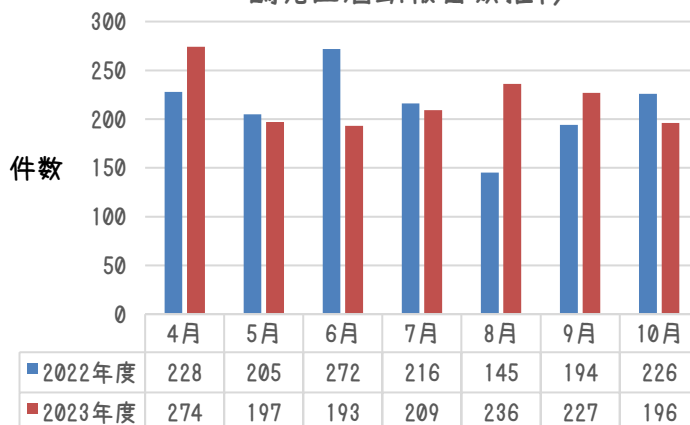
例年2月にご案内していた子サポの更新登録手続きは、
上記の手続きに代わり、今年度はありません。

横浜子育てサポートシステム 鶴見区支部活動報告

鶴見区活動中会員の種別割合



鶴見区活動報告数推移



※コロナウィルス感染症5類移行後、活動も少しずつ増えています。
 ※期日が迫った依頼、送迎依頼もあります。

事務局からのお知らせ

【会員の皆様へ】

〈おためし券について〉

- ◆R5年4月1日以降に生まれたお子さんを対象に、8時間分の子サポ無料利用券(クーポン券)が発券されます。
 第二子以降のお子さんもお対象ですので、是非、ご利用ください。
 お申込みは、お電話にて随時受付しています。
 ※発券及び使用期限満2歳誕生日末日まで

〈給付金などの振込について〉

- ◆提供・両方会員の皆様へ
 横浜市からの給付金請求の2回目(9月活动分まで)の送付が遅くなり、提供・両方会員の皆様には、大変ご面倒をおかけいたしましたこと、お詫び申し上げます。
 なお、ご意見、お問合せなどございましたら、鶴見区支部までご連絡ください。



〈ヒヤリハット報告書作成のご協力をお願い〉

- ◆鶴見区支部では、ハインリッヒの法則に基づき、ヒヤリハット事案を記録し、対応することで将来起こりうる事故を防止するために「ヒヤリハット報告書」を作成しています。
 電話連絡、報告書提出時に、スタッフに「活動中にハッ!とした事」をお話してください。
 個人の特定は記録いたしません。
 どうぞ、ご協力をお願いいたします。

「ハインリッヒの法則」をご存じですか? →「1:29:300の法則」とも言われています。同じ人間が起こした330件の災害のうち、重い災害1件、軽傷29件、障害のない事故300回おこしている、という法則のことです。さらに300回の無障害の事故の背景には、数千の不安全行動や不安全状態があることを示唆する考え方です。

横浜子育てサポートシステム鶴見区支部

〒230-0062 横浜市鶴見区豊岡町38-4

横浜市鶴見区地域子育て支援拠点わっくんひろば内

TEL 045-582-7610 FAX 045-582-7591

コーディネーター 蓮見・西川・土井・並木・中島・高木